

新旧対照表

(税関様式関係通達)

新	旧																																																						
<p>税関様式C9110号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9110号</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">貨物指定書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: right;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付貨物指定申請については、下記のとおり指定したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>適用開始年月日 平成 年 月 日 (ただし、引取担保が提供されていること)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">指定番号</th> <th style="width: 40%;">指定を受けようとする貨物の属する指定区分</th> <th style="width: 50%;">(貨物指定申請書に記載された品名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">(注) 指定内容に変更が生じた場合には、貨物指定内容変更票により遅滞なく届け出てください。</p> <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">(規格A4)</p>	指定番号	指定を受けようとする貨物の属する指定区分	(貨物指定申請書に記載された品名)																									<p>税関様式C第9110号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9110号</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">貨物指定書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: right;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付貨物指定申請については、下記のとおり指定したので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>適用開始年月日 平成 年 月 日 (ただし、引取担保が提供されていること)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">指定番号</th> <th style="width: 40%;">関税率表の所属区分</th> <th style="width: 50%;">(貨物指定申請書に記載された品名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">(注) 指定内容に変更が生じた場合には、貨物指定内容変更票により遅滞なく届け出てください。</p>	指定番号	関税率表の所属区分	(貨物指定申請書に記載された品名)																								
指定番号	指定を受けようとする貨物の属する指定区分	(貨物指定申請書に記載された品名)																																																					
指定番号	関税率表の所属区分	(貨物指定申請書に記載された品名)																																																					

新	旧																																																
<p>税関様式C9120号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9120号</p> <p style="text-align: center;">貨物不指定書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: center;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付貨物指定申請については、下記のとおり指定をしないこととしたので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">指定を受けようとする貨物の 属する指定区分</th> <th style="width: 30%;">理 由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(規格外4)</p>	指定を受けようとする貨物の 属する指定区分	理 由																							<p>税関様式C第9120号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9120号</p> <p style="text-align: center;">貨物不指定書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: center;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付貨物指定申請については、下記のとおり指定をしないこととしたので通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">関税率表の所属区分</th> <th style="width: 30%;">理 由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>(注) この処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して2月以内に税関長に対して異議申立てをすることができます。</p>	関税率表の所属区分	理 由																						
指定を受けようとする貨物の 属する指定区分	理 由																																																
関税率表の所属区分	理 由																																																

新 日

税関様式C9130号

税関様式C第9130号

貨物指定内容変更届

平成 年 月 日

税関長 殿

届出者

住 所

氏名又は名称

㊞

電 話 番 号

輸出入者符号

代表者名 (法人の場合)

代理人

住 所

氏名又は名称

㊞

関税法第7条の2第1項に規定する特例申告ができる貨物として指定を受けている下記の貨物について、その指定内容に下記のとおり変更があったので届け出ます。

記

指定番号	指定を受けようとする貨物の 属する指定区分						変更内容及び変更理由

(規格A4)

税関様式C第9130号

税関様式C第9130号

貨物指定内容変更届

平成 年 月 日

税関長 殿

届出者

住 所

氏名又は名称

㊞

電 話 番 号

輸出入者符号

代表者名 (法人の場合)

代理人

住 所

氏名又は名称

㊞

関税法第7条の2第1項に規定する特例申告ができる貨物として指定を受けている下記の貨物について、その指定内容に下記のとおり変更があったので届け出ます。

記

指定番号	関税率表の所属区分						変更内容及び変更理由

新 旧

税関様式C9140号

税関様式C第9140号

貨物指定取りやめ届

平成 年 月 日

税関長 殿

届出者

住 所

氏名又は名称

㊟

電 話 番 号

輸出入者符号

代表者名 (法人の場合)

代理人

住 所

氏名又は名称

㊟

指定を受けている下記の貨物について、特例申告書を提出する必要がなくなったので届け出ます。

記

指定を受けようとする 貨物の属する指定区分	指定年月日	取りやめ理由
	指定番号	

(規格A4)

税関様式C第9140号

税関様式C第9140号

貨物指定取りやめ届

平成 年 月 日

税関長 殿

届出者

住 所

氏名又は名称

㊟

電 話 番 号

輸出入者符号

代表者名 (法人の場合)

代理人

住 所

氏名又は名称

㊟

指定を受けている下記の貨物について、特例申告書を提出する必要がなくなったので届け出ます。

記

関税率表の所属区分	指定年月日	取りやめ理由
	指定番号	

新旧対照表

(税関様式関係通達)

新	旧
<p>税関様式C9150号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9150号</p> <p style="text-align: center;">貨物指定取消書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: right;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付指定番号 号により指定した指定貨物について、下記のとおり指定を取り消したので、通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p><u>指定を受けようとする貨物の属する指定区分</u></p> <p>貨物の品名</p> <p>指定取消理由</p> <p style="text-align: right;">(規格A4)</p>	<p>税関様式C第9150号</p> <p style="text-align: right;">税関様式C第9150号</p> <p style="text-align: center;">貨物指定取消書</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: right;">税関長 ㊟</p> <p>平成 年 月 日付指定番号 号により指定した指定貨物について、下記のとおり指定を取り消したので、通知します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>関税率表の所属区分</p> <p>貨物の品名</p> <p>指定取消理由</p> <p>(注) この処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して2月以内に税関長に対して異議申立てをすることができます。</p>

新	旧
<p style="text-align: center;">貨物指定申請書 (C - 9100)</p> <p>< 一般的事項 > 指定を受けようとする貨物が複数ある場合には、<u>指定区分ごとに</u>貨物指定申請書(つづき)にその内容を記載し、これらを一つの貨物指定申請書に取りまとめて提出する。 「あて先税関長」欄には、特例輸入者承認申請書(C - 9000)と併せて申請する場合は、特例輸入者承認申請書の申請先税関長の職名を記載し、特例輸入者承認を受けた者が申請を行う場合は、特例輸入者承認を受けた税関長の職名を記載する。 < 指定を受けようとする貨物の内容の記載事項 > 「指定を受けようとする貨物の属する指定区分」欄には、<u>関税率表の適用上の所属区分の項(4 桁の番号)、号(6 桁の番号) (「輸入統計品目表」に定める番号と共通) 又はこれに輸入統計品目表に定める細分番号(3 桁の番号) を付け加えた 9 桁の番号を白抜き部分に左詰めで上欄に記載する。</u> <u>また、N A C C S を利用した申告を予定している場合には、N A C C S 用コードを含む 10 桁までを、N A C C S 用コードの 10 桁目に + (オベリスク) が設けられており、統計細分が同一であるが、N A C C S 用コードが複数ある場合には、N A C C S 業務コード表を参照し、該当する全ての 10 桁のコードを下欄(網かけ部分) に併記する。</u> 「品名」欄には、一般的な名称にとどまらず、貨物の特定が容易に行えるよう、銘柄、型番等まで記載するよう留意する。なお、貨物が異なるが関税率表の所属区分が同一である場合には、これらの品名をそれぞれ記載する。 「貨物の性質等」欄には、<u>指定を受けようとする貨物の属する指定区分</u>を特定するために参考となるべき事項を記載し、参考資料(カタログ、成分分析表等) がある場合にはこれを添付する。 「書面による事前教示の有無」欄には、指定を受けようとする貨物について、事前教示の手続きを行い、書面による回答を得ている場合には、当該回答書の番号を記載する。 「他法令規制の状況」欄には、指定を受けようとする貨物が他法令規制に該当する場合は、該当の法令名及び条項を記載するとともに、当該規制に係る許可、承認の番号、有効期限等の参考となるべき事項を併せて記載する。 < 指定を受けようとする貨物の輸入実績等の記載事項 ></p>	<p style="text-align: center;">貨物指定申請書 (C - 9100)</p> <p>< 一般的事項 > 指定を受けようとする貨物が複数ある場合には、<u>所属区分ごとに</u>貨物指定申請書(つづき)にその内容を記載し、これらを一つの貨物指定申請書に取りまとめて提出する。 「あて先税関長」欄には、特例輸入者承認申請書(C - 9000)と併せて申請する場合は、特例輸入者承認申請書の申請先税関長の職名を記載し、特例輸入者承認を受けた者が申請を行う場合は、特例輸入者承認を受けた税関長の職名を記載する。 < 指定を受けようとする貨物の内容の記載事項 > 「<u>関税率表所属区分</u>」欄には、<u>関税率表の適用上の所属区分の号(6 桁の番号) (「輸入統計品目表」に定める番号と共通) 及び輸入統計品目表に定める細分番号(3 桁の番号) の 9 桁の番号を白抜き部分に左詰めで記載する。</u> <u>なお、N A C C S を利用して申告を予定している場合には、N A C C S 用コードを含む 10 桁までを記載する。また、N A C C S 用コードの 10 桁目に + (オベリスク) が設けられており、統計細分が同一であるが、N A C C S 用コードが複数ある場合には、N A C C S 業務コード表を参照して網かけ部分に該当コードを併記する。</u> 「品名」欄には、一般的な名称にとどまらず、貨物の特定が容易に行えるよう、銘柄、型番等まで記載するよう留意する。なお、貨物が異なるが関税率表の所属区分が同一である場合には、これらの品名をそれぞれ記載する。 「貨物の性質等」欄には、<u>関税率表の所属区分</u>を特定するために参考となるべき事項を記載し、参考資料(カタログ、成分分析表等) がある場合にはこれを添付する。 「書面による事前教示の有無」欄には、指定を受けようとする貨物について、事前教示の手続きを行い、書面による回答を得ている場合には、当該回答書の番号を記載する。 「他法令規制の状況」欄には、指定を受けようとする貨物が他法令規制に該当する場合は、該当の法令名及び条項を記載するとともに、当該規制に係る許可、承認の番号、有効期限等の参考となるべき事項を併せて記載する。 < 指定を受けようとする貨物の輸入実績等の記載事項 ></p>

新旧対照表

(記載要領及び留意事項)

新	旧
<p>「輸入許可回数」欄には、指定を受けようとする貨物に係る申請日前1年間の輸入許可件数を記載する。</p> <p>「品名」欄には、上記輸入許可に係る品名(複数ある場合は主なもの)を記載する。</p> <p>「関税法第7条の6第4項に規定する修正申告等の有無及びある場合にはその年月日」欄には、申請日前1年間に輸入許可された貨物について、加算税の課された修正申告等の事実がある場合にはその年月日を記載するとともに、当該修正申告番号又は更正(決定)番号を記載する。</p> <p><「税関記入欄」の記載事項></p> <p>受理年月日、受理番号等税関において必要な事項を記載する。</p>	<p>「輸入許可回数」欄には、指定を受けようとする貨物に係る申請日前1年間の輸入許可件数を記載する。</p> <p>「品名」欄には、上記輸入許可に係る品名(複数ある場合は主なもの)を記載する。</p> <p>「関税法第7条の6第4項に規定する修正申告等の有無及びある場合にはその年月日」欄には、申請日前1年間に輸入許可された貨物について、加算税の課された修正申告等の事実がある場合にはその年月日を記載するとともに、当該修正申告番号又は更正(決定)番号を記載する。</p> <p><「税関記入欄」の記載事項></p> <p>受理年月日、受理番号等税関において必要な事項を記載する。</p>